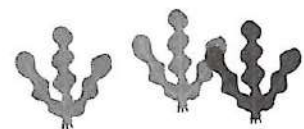


国語科(2年)



☆国語科で学習すること

小学校の国語の学習では、日常生活に必要な話す・聞く・書く・読むなどの基礎的な内容を繰り返し学習し確実に言語能力を育成することを重視しています。

2年生の国語では、年間315時間の授業を実施することになっています。本校では、その内の30時間を書写に当てています。

入門期をすぎたばかりの2年生では、話したり聞いたりすることや書くことにも興味・関心をもち、意欲的に学習できるようにしています。片仮名、漢字などを書く力が確実に身に付くようにし、文章化できるように学習を進めていきます。

☆学習の仕方について

国語で学習することは、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」、「言葉の特徴や使い方に関する事項」、「情報の扱い方に関する事項」、「我が国の言語文化に関する事項」です。

そこで、まず大切なことは、先生の話や友達の発表を「聞くこと」です。聞くことは、全ての学習の基礎になります。話す人の顔を見て、大事なことを落とさないで聞くことができるようになります。

「話すこと」では、自分のしたことや思ったことを人前で、はずかしがらずに、大きな声ではっきり話すことです。その時、口の形や姿勢などにも気をつけるようにしましょう。

「書くこと」では、鉛筆の持ち方や姿勢に気をつけ、文字をできるだけいねいに書くようにしましょう。とめ、はね、はらいなど細かいところに気をつけてノートを使う習慣をつけることが大切です。

「読むこと」では、教科書を繰り返して声に出して読むことが大切です。学級文庫などを利用して、できるだけたくさん本を毎日習慣づけて読むように心がけましょう。

☆評価の観点について

国語科では、次の3つの観点で評価します。

①「主体的に学習に取り組む態度」

○「国語に対する関心をもち、話し合ったり、楽しく表現したり、様子などを想像したりしながら楽しんで読書しようとする。」

→ 授業への参加態度、提出物、発表、ワークシート、読書カード等

②「思考・判断・表現」

○「事柄の順序がわかるように話したり、大事なことを落とさずに聞いたりする。」

→ スピーチ、発表、聞き取りメモ等

○「経験したことや想像したことを、順序がわかるように、語や文の続き方に注意して文や文章を書く。」

→ 作文、作文メモ、単元テスト(表現)等

○「書かれている事柄の順序を考え、場面の様子など想像を広げながら読む。」

→ 音読テスト、ワークシート、単元テスト(理解)等

③「知識・理解」

○「国語についての基礎的事項について理解し、文字の形、筆順等を理解して文字を正しく書く。」

→ 漢字・言葉の小テスト、単元テスト(言語)、硬筆ノート、硬筆作品

☆児童の学習意欲や思考力・判断力・表現力を重視し、ノート、自己評価や相互評価、毎時間の伸び、疑問、願いなどの様々な面から多面的に評価します。

学習予定

月	学習すること
4	○じゅんばんにならぼう ○絵を見てかこう ○ふきのとう ○図書館たんけん ○春がいっぱい ○日記を書こう ○ともだちはどこかな
5	○たんぼぼのちえ ○かんさつ名人になろう
6	○いなばの白うさぎ ○同じぶぶんをもつ漢字 ○スイミー ○かん字のひろば① ○[じょうほう]をとりとき ○こんなもの見つけたよ ○[ろく]丸、点、かぎ
7	○あったらいいなこんなもの ○夏がいっぱい ○お気に入りの本をしょうかいしよう ミリーのすてきなぼうし
夏休み	夏休み読書チャレンジ
9	○雨のうた ○ことばでみちあんない ○みの回りのものを読もう ○書いたら、見直そう ○かん字のひろば② ○どうぶつ園のじゅうい ○かたかなのひろば ○ことばあそびをしよう
10	○なかまのことばとかん字 ○かん字のひろば③ ○お手紙 ○主語と述語に気をつけよう ○かん字の読み方 ○秋がいっぱい ○そうだんにのってください
11	○紙コップ花火の作り方 ○おもちゃの作り方をせつめいしよう ○にたいみのことば、はんたいのいみのことば ○せかい一のはなし ○かん字のひろば④ ○みきのたからもの
12	○お話のさくしゃになろう ○冬がいっぱい
冬休み	冬休み読書チャレンジ
1	○ねこのこ/おとのはなびら/はんたいことば ○かたかなで書くことば ○ことばを楽しもう ○ロボット ○ようすをあらわすことば ○見たこと、かんじたこと
2	○カンジーはかせの大はつめい ○すてきなところをつたえよう ○スーホの白い馬
3	○かん字の広場⑤ ○楽しかったよ、2年生 ○2年生をふりかえって

算数科 2年



☆学習すること

2年生は年間175時間の授業を通して、次の内容を学習します。

- ・ 4桁の数までの数の意味と表し方（1万まで）
- ・ $1/2$ や $1/4$ などの簡単な分数
- ・ 2桁の数のたし算やひき算の計算
- ・ かけ算九九
- ・ 簡単な3桁のたし算やひき算
- ・ 2桁の数 $\times$ 1桁の数の計算
- ・ 長さの単位（mm、cm、m）
- ・ 体積の単位（ml、dl、l）
- ・ 時間の読み方（日、時、分）
- ・ 三角形、四角形、正方形、長方形、直角三角形
- ・ 箱の形をしたもの
- ・ たし算やひき算の関係を表す式
- ・ かけ算の場面を式に表すこと
- ・ （ ） や□などをを用いた式
- ・ 簡単な表やグラフ

☆評価の観点

算数科では、次の3つの観点で評価します。

- ① 数量や図形などについての基礎的・基本的な概念や性質などを理解しているとともに、日常の事象を数理的に処理する技能を身に付けている。（知識・技能）
- ② 「日常の事象を数理的に捉え、見通しをもち筋道を立てて考察する力」「基礎的・基本的な数量や図形の性質などを見いだし統合的・発展的に考察する力」「数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表したり目的に応じて柔軟に表したりする力」を身に付けている。（思考・判断・表現）
- ③ 数学的活動の楽しさや数学のよさに気付き粘り強く考えたり、学習を振り返ってよりよく問題解決しようとしたり、算数で学んだことを生活や学習に活用しようとしたりしている。（主体的に学習に取り組む態度）

★ 単元テストだけでなく、日常の学習の様子、発言、課題への取り組み状況、ノート整理の仕方、自己評価や相互評価、毎時間の伸びなど様々な面から評価します。

☆保護者の方へ

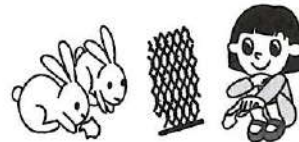
- ①「東京書籍」の教科書を使用して学習を進めます。ワークシートなども使用します。
- ②ノートは、12mmマス（17マス）を使用します。
- ③算数で学習することを、生活に関連づけるようご家庭でも意識していただくと、より効果が上がります。

☆学習内容☆

学期	単元名	おもな学習の内容
一学期	1 グラフとひょう	◎一次元表、グラフの読み方、かき方
	2 たし算のひっ算	◎2位数のたし算の計算の仕方 ◎2位数と1～2位数のたし算の筆算 ◎交換法則と検算の方法
	3 ひき算のひっ算	◎2位数から1～2位数をひく減法計算 ◎減法の筆算形式 ◎減法と加法の関係、検算の方法
	*どんな計算になるのかな	◎2位数の加減法を適用した問題解決
	4 長さのたんい	◎ものさしの読み方、使い方、cm、mm、 1cm=10mm
	5 3けたの数	◎1000までの数の読み方、書き方、 数の大小、何十・何百のたし算、ひき算
	6 水のかさのたんい	◎体積の単位と測定（dL, L, mL） ◎1L=10dL, 1L=1000mL
二学期	7 時こくと時間	◎時刻と時間、「午前」、「午後」、 日時の関係 1時間=60分
	8 計算のくふう	◎たし算の結合法則と（ ）の使い方 ◎簡単なたし算、ひき算の暗算のしかた
	9 たし算とひき算のひっ算	◎3位数+2位数までのたし算の筆算 ◎3位数-2位数のひき算の計算
	10 長方形と正方形	◎三角形と四角形、正方形と長方形、直角、 直角三角形の概念、性質、かき方 ◎辺、頂点の意味、直角の概念
	11 かけ算（1）	◎乗法の意味、倍概念の基礎 ◎5の段、2の段の九九の構成 ◎3の段、4の段の九九の構成
	*九九ビンゴ	◎かけ算九九の習熟
	12 かけ算（2）	◎6の段、7の段の九九の構成 ◎8の段、9の段、1の段の九九の構成
三学期	13 4けたの数	◎10000までの数の読み方、書き方 ◎10000までの数の系列、順序、大小
	14 長いものの長さのたんい	◎長さの単位（メートル） ◎1m=100cm
	15 たし算とひき算	◎減法逆の加法、加法逆の減法 ◎加法と減法の相互関係
	16 分数	◎かんたんな分数、 $1/2$ 、 $1/4$
	17 はこの形	◎箱の形の立体と平面の関係 ◎立体図形の頂点、辺、面の特徴
	*計算ピラミッド	◎たし算やひき算の練習
	*2年のふくしゅう	◎1年間のまとめ



生活科(2年)



☆生活科とはこんな教科です。

学習予定

生活科は平成4年度から1、2年生を対象に取り入れられた教科です。

生活科では、見る、聞く、ふれる、作る、探す、育てる、遊ぶなどして直接働きかける学習活動を行います。また、そうした活動の楽しさやそこで気付いたことを言葉、絵、動作、劇化などによって表現する学習活動を行います。

生活科は、子供の生活圏である地域を学習の対象や場とするため、学校によって取り上げる教材は異なります。

☆学習の特質



○児童の身近な生活圏を活動や体験の場や対象にします。

○人、社会、自然を一体的に扱います。

・人、社会、自然は本来一体的に存在しており、児童はそれらを一体的に感じる傾向が強く、大人のように客観的に区別して理解しているのではないからです。

○児童が自らの思いや願いを実現していく過程を重視します。

○身近な人々、社会および自然についての気づきとともに、そうした気づきをする自分自身の成長にも気付くことができるようになることを重視します。

○生活上必要な習慣や技能を身につけることを求めています。

☆評価の観点について

○令和2年度より、生活科も他教科同様、「知識・技能」「思考・判断・表現」「主体的に学習に取り組む態度」の3つの観点で評価します。

① 知識・技能

この観点は、生活科では「気づき」と位置づけています。教えられて受動的にわかるのではなく、自分から主体的に環境とかかわり、その中で気づき、分かることを大切にしたいということです。活動や体験の過程において、自分自身、身近な人々、社会及び自然の特徴やよさ、それらの関わり等に気付くとともに、生活上必要な習慣や技能を身に付けているかを見ます。

② 主体的に学習に取り組む態度

生活科は、あれこれの知識を覚えればよい教科ではありません。生活の中に生きて働く力を育てることを目指しています。子供が身近な環境や自分自身に関心を持ち、自ら進んでそれらとかかわり、意欲や自信をもって学んだり生活を豊かにしたりしようとしているかどうか実践的な態度を見ます。

③ 思考・判断・表現

生活科では、具体的な活動や体験を通して学習しますが、ただいろいろ考えたり、工夫したりして、よりよいものを求めていく姿を大切に評価します。身近な人々、社会及び自然を自分との関わりで捉え、自分自身や自分の生活について考え、その子なりの素直な表現がなされているかを見ます。

生活科では、長期的な見通しに立ち、継続的に子供の姿容を見ます。知識理解中心になりがちなペーパーテストではなく、「行動の観察」「発言や作品の分析」「低学年の子供に可能な自己評価(みつけたよカードなど)」などを手がかりに、子供のよい点や進歩の状況などを評価します。

☆ 保護者の方へ ☆

生活科は、学習の対象や場が子供の生活圏であり、学習によっては直接保護者の皆様がかかわってくる内容や、家庭で実践することが含まれる内容もあります。家庭の協力をいただくことが多い教科です。(「あしたへつなぐ自分たんけん」などの学習)

学校から子供たちの活動の様子をお知らせすることはもちろんですが、是非、家庭での生活の様子もお知らせください。

月	学習すること
4	○わくわく2年生 ・春探しをする。 ・あさがお集会をする。(1年生と一緒に遊ぶ。) ・1年生に学校を案内する。
5	○目指せ野菜作り名人 ※継続観察 ・夏野菜の苗を植えて、世話をする。 ・育てて気づいたことを絵や文で表す。
6	○まちが大すきたんけんたい ・自分のお気に入りの場所を紹介する。 ・町探検の計画をたてる。 ・学校の近くの公共施設を見学する。 ・町探検をして見つけたことを発表し合う。 ・気付いたことを伝え合う。
7	○めざせ生きものはかせ ・学校や公園に生き物を探しに行く。 ・生き物を観察し、世話をする。 ・育てて気づいたことを伝え合う。
9	野菜の収穫
10	○えがおのひみつたんけんたい ・「まちが大すきたんけんたい」の活動を振り返り、笑顔で働く秘密を探る。 ・地域の人にインタビューをしたり一緒に何かをしたりする。 ・体験したことを紹介し合う。 ・ふりかえった中から、地域に伝えたいことを決めて、発表の準備をする。
11	○作ってためして ・身近にあるもので動くおもちゃを作る。 ・自分が作ったおもちゃを紹介したり友達と一緒に遊んだりする。 ・自分のおもちゃをさらに工夫する。
12	○あしたへつなぐ自分たんけん ・大きくなった自分のことを振り返る。(人から聞いたり、小さいときに使ったものをヒントにする。) ・ばく・わたしの成長記録絵本を作る。(成長の記録を自分なりの方法でまとめる。) ・ありがとう発表会をする。(自分の成長を支えてくれた人にありがとうの気持ちを伝える。) ・成長の様子を振り返り、3年生への準備をする。
1	
2	
3	

音楽科 2 年

♪ 音楽で学習すること ♪

2年生の音楽では、楽しい音楽活動を通して、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能や、音楽を味わって聴く力を身に付け、生活を明るく潤いのあるものにしようとする態度を育てます。

学習の過程で、簡単な打楽器や鍵盤ハーモニカなどの楽器を扱います。歌うことや楽器を演奏することが「好き」という気持ちを大切にしながら学習を進めていきます。

♪ 2年生の内容 ♪

- ・音楽の内容は大きく「表現」と「鑑賞」の二つに分かれています。

表現

- 歌や演奏するときに、どのように表現したいか思いをもったり、音楽づくりの発想をもったりする。
- 曲想、歌詞、音色などと音楽との関わりに気付いたり、身の回りの音が生み出す面白さに気付いたりする。
- 範唱を聴いて歌ったり、リズム譜を見て演奏したり、簡単な音楽をつくったりする。

鑑賞

- 曲や演奏の楽しさを感じて味わって聴いたり、曲想と音楽との関わりについて気付いたりする。

♪ 学習活動を通して ♪

- ・2年生では、年間70時間、音楽の授業があります。
- ・授業以外でも、朝の会で歌ったり、音楽朝会で歌ったりして、音楽に親しみます。
- ・音楽朝会では、学年ごとに進行を担当し、今月の歌を中心に歌唱する曲のめあてを持ちながら全学年で合唱し、音楽の楽しさや美しさを味わいます。
- ・始業式や終業式、運動会などの行事でも校歌などを歌い、音楽の学習を生かして、音楽を愛好する心を養います。

♪ 学習の予定 ♪

月	題 材 名	教材 (◎鑑賞教材 ☆共通教材)
4	音楽でみんな とつながろう	・校歌・国歌・離任式の歌 ・メッセージ ◎子犬のビンゴ◎ロンドンばし ☆かくれんぼ ◎ティンクリン◎ユースオブダイヤモンド ◎とーしんドリー◎ドードレブスカポルカ
5	はくの まとまりを かんじとろう	・はしの上で ・2びょうしでリズムあそび① ・たぬきのたいこ ・3びょうしでリズムあそび ◎ミッキーマウスマーチ ◎メヌエット
6	ドレミであそ ぼう	◎ドレミのうた ・かっこう・かえるのがっしょう ・ぶっかりくじら ・けんぱんハーモニカでせんりつあそび
7	せいかつの中にあ る音を楽しもう	・なきごえをつかってあそぼう ☆虫のこえ
8	リズムをかさ ねて楽しもう	・この空とぼう ・2びょうしでリズムあそび② ・いるかはざんぶらこ ・山のポルカ
9	くりかえしを 見つけよう	・かねがなる ・おまつりの音楽 ◎トルコこうしんきよく
10	いろいろなが つきの音をさ がそう	◎だがつきパーティー ・がっきでおはなし ・かぼちゃ
11	ようすをおも うかべよう	・あのね、のねずみは ◎たまごのからをつけたひなだりのパレエ ☆タヤけこやけ ・小ぎつね
12	日本のうたで つながろう	◎ずいずいずっころばし ◎あんたがたどこさ ・なべなべそこぬけ ・名前でせんりつあそび
1	みんなであわ せて楽しもう	・楽しいね ・こごまの二月 ◎エンターティナー ☆はるがきた
2	うたいつごう 日本のうた	・夕日・とんぼのめがね ・シャボン玉
3	みんなで楽し く♪	・あの青い空のように ・どこかで ・はるのまきば・あおいそらにえをかこう ・手のひらをたいように ・ドレミであそぼ・アイアイ ・いろいろながっき ・いろいろな音ぶ・休ふ

♪ 評価の観点 ♪

- 知識・技能・・・・・・・・曲想と音楽の構造などとの関わりに気付く、音楽表現を楽しむために必要な歌唱、器楽、音楽づくりの技能が身に付いている。
- 思考・判断・表現・・・・・・・・音楽表現を考えて、表現する思いをもつことや、曲や演奏の楽しさを見いだしながら、音楽を味わって聴くことができる。
- 主体的に学習に取り組む態度・・・・楽しく音楽に関わり、協働して音楽活動をする楽しさを感じながら、身の回りの様々な音楽に親しむとともに、音楽経験を生かして生活を明るく潤いのあるものにしようとしている。

【図画工作科で学習すること】

- ◎ 図画工作科は、子どもたちが自分らしさを発揮し、自分の方法でかいたり、つくったり、あそんだりすることの快さや楽しさを味わう教科です。
- ◎ 2年生の図画工作科では、年間 70 時間の授業を通し、A 表現 (1)『造形遊び』(2)『絵や立体・工作に表す』 B 鑑賞 [共通事項] の学習をします。
私たちは、2 か年を見通し、学年間で関連を図りながら指導します。
- ◎《ねらい》
 - 1 進んで表したり見たりする子を育て、つくりだす喜びを味わえるようにします。
 - 2 豊かな発想をし、体全体の感覚や技能などを働かせて造形活動ができるようにします。
 - 3 身の回りの作品などから、面白さやよさを感じ取れる感性を育てます。

【評価の観点】

- ◎ できあがった作品だけで評価するのではなく、子どもたちの活動の様子をの視点をあて、その過程を大切にします。
- 次の 3 つの観点で評価します。
 - 1 造形活動に必要な道具の使い方を理解し、創造的な技能や造型感覚が生かされているか。 (知識・技能)
 - 2 主題の表し方に自分のイメージをもちながら、感覚や気持ちを生かしながら、活動しているか。 (思考・判断・表現)
 - 3 造形作品にふれ、そのよさや美しさを感じ取り、自分の思いをもって、造形表現活動を進んで楽しんでいるか。 (主体的な学習に取り組む態度)

《学習の予定》

	題 材 名 (領 域)
一 学 期	「好きなこと なあに」(絵) 「こんにちは むぎゅたん」(立体) 「クレヨン、パスでらんらんランド」(絵)「さらさら どろどろ」(造形遊び) 「おはながみ かさねてすかして」(工作)「つんでならべてびっくりシタワー」(立体) 「ならべて見つけていろいろ色水」(造形遊び)「ふたりはなかよし」(立体) 「どうぶつさんといっしょに」(絵)
二 学 期	「ジャンプ!キャッチ!紙けん玉」(工作)「えのぐじま」(絵) 「どんどんかわるよ新聞紙」(造形遊び)「ぎゅっとしたい!わたしの「お友だち」」(工作) 「えのぐひっぱレインボー」(絵)「コップくるくるチェンジ」(工作) 「しぜんからのおくりもの」(造形遊び)「わくわくカッターナイフ」(工作) 「まどにあるたてもの」(工作)
三 学 期	「あなでつながる二つのせかい」(絵)「たくさんうつそうわたしの形」(絵<版>) 「まごころメダルをプレゼント」(工作) 「かぶってへんしん」(工作)

《子どもたちにがんばってほしいこと》

- ◎ 日頃図画工作科の授業で使えるものを集めておきましょう。
集めたものは、『図工箱』に入れておくと役立ちます。
材料や道具を忘れないようにしましょう。
材料は、むだにしないで大切に使いましょう。
道具は安全に気を付け、丁寧に使いましょう。
- ◎ 作品は、途中であきらめしないで、最後までがんばり完成させましょう。
- ◎ 後かたづけは、みんなと協力して進んでみましょう。

体育科 2年

体育科で学習すること

- 簡単な決まりや活動を工夫して各種の運動を楽しくできるようにするとともに、その基本的な動きを身につけ、体力を養う。
- だれとでも仲よくし、健康・安全に留意して意欲的に運動をする態度を育てる。



田間宮体育の願い

めあてをもって、力いっぱい活動する喜びを味わわせる体育学習

- ・ 力いっぱい全身で活動させる。
- ・ 個々を認め励まし、興味・関心・意欲を持たせる。
- ・ 友達と仲よくし、集団の活動に慣れさせる。

○ 教師のねらいとした課題を楽しく取り組むことができるようにします。

○ 体育授業の1時間の流れをつかむことができるようにします。

(カード記入→片付け→整理運動)

○ めあて達成に向けて、友達のよい動きを見て、まねることができるようにします。

○ 友達を力いっぱい応援できるようにします。

○ 指定された場に置き、活動することができるようにします。

(器具や道具の安全)

身に付けさせたい力

「からだづくり」

- ・ 細かな所にとらわれないで、力いっぱい全身で活動することができる。
- ・ 動きを深めるよりも、活動種目を多く広めることができる。(調整力の促進)
- ・ 自分の好きな動きから始めて、与えられた課題に向かって粘り強くやりぬくことができる。

「こころづくり」

- ・ 自分の好きな動きから始めて、与えられた課題に向かって粘り強くやりぬくことができる。
- ・ 勝敗を素直に認めることができる。

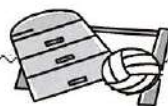
「なかまづくり」

- ・ 決まりを理解しながら友達と仲よくゲームができる。
- ・ 友達と仲よく話し合うことができる。

学習の予定

月	領 域 名	<内 容>
4	集団行動	< 集団行動 >
	走・跳の運動遊び	< おりかえしリレー >
5	表現リズム遊び	< 表現リズム遊び >
	体づくり運動	< 体ほぐしの運動 >
6	ゲ ー ム	< 鬼遊び >
	器械・器具を使つての運動遊び	< マット遊び >
7	水遊び	< 水遊び >
9	走・跳の運動遊び	< ゴム跳び遊び >
	体づくり運動	< 多様な動きをつくる運動遊び >
10	器械・器具を使つての運動遊び	< 鉄棒遊び >
	器械・器具を使つての運動遊び	< 跳び箱遊び >
11	走・跳の運動遊び	< ハードルリレー >
	体づくり運動	< 体ほぐしの運動 >
12	ゲ ー ム	< シュートボール >
	走・跳の運動遊び	< ハードルリレー >
1	ゲ ー ム	< キックベースボール >
2	体づくり運動	< 体ほぐしの運動 > < 多様な動きをつくる運動遊び >
3	ゲ ー ム	< ドッジボール >

評価の観点



- 知識・技能 … 各種の運動遊びの楽しさに触れ、その行い方を知るとともに、基本的な動きを身に付けている。
- 思考力・判断力・表現力 … 各種の運動遊びの行い方を工夫するとともに、考えたことを他者に伝えている。
- 学びに向かう力・表現力等 … 各種の運動遊びに進んで取り組み、きまりを守り誰とでも仲良く運動したり、健康・安全に留意したりし、意欲的に運動している。

特別活動 2 年

★特別活動の目標★

集団や社会の形成者としての見方・考え方を働かせ、様々な集団活動に自主的、実践的に取り組み、互いのよさや可能性を発揮しながら集団や自己の生活上の課題を解決することを通して、次のとおり資質・能力を育成することを目指します。

★特別活動の活動内容★

学級活動	学校行事	児童会活動
(1) 学級や学校における生活づくりへの参画 (2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 (3) 一人一人のキャリア形成と自己実現	儀式的行事 文化的行事 健康安全・体育的行事 遠足・集団宿泊的行事 勤労生産・奉仕的行事	1年生を迎える会 卒業を祝う会 陸上選手をばげます会 等



◇学級活動の学習の予定◇

月	(1) 学級や学校の生活づくりに関する内容 2 3 時間	(2) 日常生活や学習への適応及び健康安全に関する内容 9 時間	(3) 一人一人のキャリア形成と自己実現に関する内容 3 時間
	《予想される議題例》	《題 材》	《題 材》
1 学期	・学級の目標を決めよう ・学級の歌を決めよう ・係を決めよう ・給食当番を決めよう ・1年生をむかえる会をしよう ・休み時間にみんなで遊ぼう ・運動会の約束を決めよう ・雨の日の遊びを決めよう ・お楽しみ会をしよう	・給食の準備 ・学校の行き帰り ○元気なあいさつ・返事 ○楽しい運動会 ・物を大切に使う日 ○6才臼歯の磨き方 ・掃除の仕方 ・雨の日を楽しく ○楽しい夏休み ・整理整頓 ・清潔なからだ	○2年生になって ・係と日直
2 学期	・係を決めよう ・友だちと仲良く遊ぼう ・グループのめあてを決めよう ・校外学習の約束とグループを決めよう ・お楽しみ会をしよう ・本読み大会をしよう ・ドッジボール大会をしよう	○校外学習の約束 ・大切な目 ・学習の準備 ○落とし物をなくそう ・かぜの予防 ○話の聞き方 ○もうすぐ冬休み ・言葉遣い	○2学期をむかえて
3 学期	・係を決めよう ・「卒業を祝う会」の出し物を決めよう ・兄弟クラスの遊びを決めよう ・縄跳び大会をしよう ・学級のお別れ会をしよう ・カルタ大会をしよう ・6年生に色紙を送ろう ・学級文集をつくろう	○3学期をむかえて ○給食の好き嫌い ・飛び出しの危険 ○あたたかい言葉 ・持ち物を大切に ・卒業を祝う会 ・教室をきれいに ・もうすぐ春休み	○もうすぐ3年生



道 徳 科 2 年

学習予定

道徳科で学習すること

	月	教材名	項目
1学期	4	わたしの学校 きれいな 羽	Cよりよい学校生活 B友情、信頼
	5	およげないりすさん 森のみんなと 絵がすき 海がすき がんばれ ポポ	C公正、公平 C勤労 A個性の伸長 A希望と勇気
	6	こたぬきボン *せいろうくのゆうき あかりさんのきめたこと しぜんのいのち	A正直 A善悪の判断 A節度、節制 D自然愛護
	7	見つけたよ おふろプール	C伝統と文化の尊重 C家族愛
	9	雨上がり *だいじな お・か・し・も 黄色いベンチ ぴよちゃんとひまわり	A善悪の判断 C規則の尊重 C規則の尊重 D生命の尊さ
	10	きらきらみずき ジェニーちゃんのおもてなし 竹馬と一輪車 まいごのすず	A個性の伸長 C国際理解 B友情、信頼 B親切、思いやり
	11	だんごむしのまるちゃん だからものなあに 青いアルバム ごめんね、みなみ	A希望と勇気 D生命の尊さ B礼儀 D自然愛護
2学期	12	つくえふき ぐみの木と小鳥 みかんの木の寺	C公正、公平 B親切、思いやり A正直、誠実
	1	だっこしながら きつねとぶどう グローブのへんしん	D生命の尊さ B感謝 A節度、節制
	2	*あさがおのかんさつで 広がるあいさつ ころきちのバイオリン	A善悪の判断 B礼儀 D感動、畏敬の念
	3	公園のおにごっこ 「美宇は、みう。」	B親切、思いやり A個性の伸長
3学期			

*彩の国の道徳（埼玉県独自の道徳教育教材資料集）

1学期：「学級づくりの羅針盤」より

2学期：「心の絆」より

3学期：「未来に生きる」より

A 主として自分自身に関すること

- (1) よいことと悪いことの区別をし、よいと思うことを進んで行うこと。
- (2) うそをついたりごまかしをしたりしないで、素直に伸び伸びと生活すること。
- (3) 健康や安全に気を付け、物や金銭を大切にし、身の回りを整え、わがまをしないで、規則正しい生活をする。
- (4) 自分の特徴に気付くこと。
- (5) 自分がやるべき勉強や仕事をしっかりと行うこと。

B 主として人との関わりに関すること

- (6) 身近にいる人に温かい心で接し、親切にすること。
- (7) 家族など日頃世話になっている人々に感謝すること。
- (8) 気持ちのよい挨拶、言葉遣い、動作などに心掛けて、明るく接すること。
- (9) 友達と仲よくし、助け合うこと。

C 主として集団や社会との関わりに関すること

- (10) 約束やきまりを守り、みんなが使う物を大切にすること。
- (11) 自分の好き嫌いにとらわれなくて接すること。
- (12) 働くことのよさを知り、みんなのために働くこと。
- (13) 父母、祖父母を敬愛し、進んで家の手伝いなどをして、家族の役に立つこと。
- (14) 先生を敬愛し、学校の人々に親しんで、学級や学校の生活を楽しくすること。
- (15) 我が国や郷土の文化や生活に親しみ、愛着をもつこと。
- (16) 他国の人々や文化に親しむこと。

D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること

- (17) 生きることのすばらしさを知り、生命を大切にすること。
- (18) 身近な自然に親しみ、動植物に優しい心で接すること。
- (19) 美しいものに触れ、すがすがしい心をもつこと。

評価の視点

○道徳教育における評価は、教師が児童の人間的な成長を見守り、よりよく生きようとする努力を評価し勇気付ける働きをもつものです。観察や面接、質問用紙、作文等を利用して道徳性の共感的理解に努め、その結果を指導に生かすようにしています。

○道徳科に関しては、数値などによる評価は行いません。

外国語活動 2 年

*** 外国語活動の目標 ***

英語による聞くこと、読むこと、話すことの言語活動を通してコミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を育成する。

- 英語を通じて
- ① 言語や文化について体験的に理解を深める。
 - ② 他者に配慮しながら、主体的にコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
 - ③ 英語の音声や基本的な表現に親しませる。

外国語活動で学習すること

- * 英語を用いてコミュニケーションを図る楽しさを体験します。
- * 積極的に英語を聞いたり話したりします。
- * 言語を用いてコミュニケーションを図ることの大切さを知ります。
- * 英語の音声やリズムなどに慣れ親しむとともに日本語との違いを知り、言葉の面白さや豊かさに気付きます。
- * 日本と外国との生活、習慣、行事などの違いを知り、多様なものの見方や考え方があることに気付きます。
- * 異なる文化をもつ人々との交流等を体験し、文化等に対する理解を深めます。

*** 評価の観点 ***

- ① 言語や文化の理解を深めているか。
- ② 積極的にコミュニケーションを図ろうとしているか。
- ③ 英語の音声や表現に慣れ親しんでいるか。

*** 保護者の方へ ***

- ・ 外国語活動においては、原則として英語を取扱います。
- ・ 多くの表現を覚えて細かい文法事項を理解するのではなく、簡単な表現を読むことでコミュニケーションを図り、英語に慣れ親しむことに重点を置いていきます。
- ・ ALTが来校し、担任と一緒に学習を進めていきます。
- ・ CDやDVDなどの視聴覚教材や絵カード等を活用しています。



学習の予定（年間10時間）

	タイトル	主な使用表現 内容 等
1 学 期	1 My name is ~ 自己紹介をして友達と 仲良くなろう！ 4月（1時間）	What's your name? My name is ~ Do you like ~? I like / I don't like (名前の聞き方、話し方 自分の好みを伝える)
	2 fruits どんなフルーツが好 き？ 5月（1時間）	apple, grape, melon, lemon, strawberry, What's fruit do you like? I like / I don't like (果物の言い方)
	3 Color この色なあに？ 6月（1時間）	red, orange, blue, yellow, green, black What color is ~? It's ~ (色の名前)
	4 How many ~? いくつあるの？ 7月（1時間）	one, two, three, four, five, six, seven, eight, nine, ten How many ~? (数の数え方、数の聞き 方)
2 学 期	5 Halloween!! ハロウィンを楽しも う！ 9、10月（2時間）	It's Halloween!! They are scary / funny. Trick or treat. (ハロウィンのならわし)
	6 Shapes!! 文房具を使って形を作 ろう！ 11月（1時間）	stationeries pencil, eraser, ruler, pen, notebook circles, squares, triangles, rectangles (文房具の名前、図形の 名前)
	7 I like sports! スポーツ大好き！ 12月（1時間）	Sports soccer, tennis, swimming, basketball, table tennis Do you play ~ ? Yes, I do. No, I don't. (スポーツの言い方)
3 学 期	8 What's this? これ、なあに？ 1、2月（2時間）	What's this? It's ~.